

# 何でも言って!! みんなの願い・想い

## 町民の声

牧場の朝の町として、岩瀬牧場が町民の憩いの場となるよう官民一体となった町づくりをしていけることを目指します。



様々な理由で学校に行けない子どもたちのための居場所（コミュニケーション）があるといいです。



何をしてもほしい  
どんな「まち」にしてほしい



神輿伝統文化保存会「鏡神會」を設立して20年になります。伝統を繋いでいけるよう議会のご協力をお願いいたします。



子どもが健やかに育つ環境づくりをお願いします。町施設を活用した地域学校共同活動をもっと増やしていただきたい。

町民の皆さんが議会にしてほしいことを、議会だより紙面で紹介いたします。多くの声をお待ちしています。

### ～ 原稿内容についてお願い ～

- ① テーマを決めて、50文字以内でお願いします。
- ② 住所、氏名、年齢、電話番号を必ず明記してください。
- ③ 広報広聴常任委員会の委員が、原稿内容を詳しく聞き取りに訪問する場合があります。
- ④ 掲載が決まったときには、写真を掲載する場合があります。
- ⑤ 特定の個人・団体を誹謗、中傷する内容は、ご遠慮願います。



スマートフォン  
はコチラ

「町民の声」提出先 鏡石町議会事務局 〒969-0492 鏡石町不時沼345 電話62-2110  
☆郵送、持参のほか、町ホームページからも投稿できます。 URL / [www.town.kagamiishi.fukushima.jp/](http://www.town.kagamiishi.fukushima.jp/)

## 編集後記

今年の5月8日から、新型コロナウイルス感染症が、5類感染症に移行しました。マスクの着用も自己判断となりましたが、ウイルスの感染力に変わりはありませんので、基本的な感染対策を続けていきましょう。さて、8月27日には、任期満了に伴う町議会議員選挙が行われ、新議員が選任されます。広報広聴常任委員会も新たな委員に変わりますが、今後も地域発展のため、議会活動の状況を発信し、お役に立てて頂けるよう目指していきたいと思っています。

### 発行責任者

議長 古川 文雄

### 広報広聴常任委員会

委員長 角田 真美  
副委員長 小林 政次  
委員 畑 幸一  
委員 込山 靖子  
委員 橋本 喜一  
委員 菊地 洋

# かがみいし 議会だより

# 七夕飾りに願いをこめて

No.189  
令和5年8月  
発行 福島県鏡石町議会  
編集 広報広聴常任委員会  
〒969-0492 福島県鏡石町不時沼345  
電話0248(62)2110  
印刷 南永山印刷

## 目次

- 第16回定例会 …… 2～3ページ
- 議会活動報告 …… 4～5ページ
- 審議の結果 …… 6～7ページ
- 一般質問 …… 8～11ページ
- 町民の声 …… 12ページ

鏡石幼稚園の園児たち



## 委員会に付託された議案・陳情の採決結果

今定例会では、陳情4件が、所管の委員会に付託され審議されました。なお、各委員会と本会議における採決結果は、次のとおりです。

付託された委員会	議案(陳情)番号・件名	採決結果	
		各委員会	本会議
総務文教常任委員会 (菊地洋委員長)	陳情第30号 地方財政の充実・強化を求める意見書提出陳情書	採択	採択
	陳情第31号 「国の『被災児童生徒就学支援等事業』の継続と、被災児童生徒の十分な就学支援を求める意見書」の提出を求める陳情書	採択	採択
鏡石町成田地区遊水地整備事業調査特別委員会 (吉田孝司委員長)	陳情第25号(継続審査) 鏡石町成田地区遊水地整備事業に関する陳情書	不採択	不採択
	陳情第29号(継続審査) 鏡石町成田地区遊水地整備事業の事業範囲の変更を求める陳情書	不採択	不採択

## 秋冬の新型コロナワクチン接種経費など 4,256万円の増額補正予算が可決

令和5年6月  
第16回定例会



提出議案の内容を説明する木賊町長

第16回鏡石町議会定例会は、6月8日(木)から14日(水)までの7日間の会期で開催され、補正予算や条例改正など31件の議案が審議されました。

また、6月9日(金)に行われた一般質問では、3名の議員が登壇し、多岐にわたる行政課題について議論しました。

### 議案など全31件審議

今回の定例会では、専決処分(※1)などの報告案件のほかに、条例改正や補正予算、議員発議、陳情などあわせて31件の議案が審議されました。

(審議の結果は、6、7ページに掲載しています。)

### 報告案件13件を承認

報告案件は、条例改正や補正予算などの専決処分9件のほか、令和4年度事業の繰越関係4件が報告された13件全てが承認されました。専決処分の内容は、町税条例の一部改正や価格高騰重点支援給付金の補正予算、年度末における各会計の予算整理などになります。また、繰越事業の内容は、健康福祉センター建設事業や道路建設に伴う社会資本整備総合交付金事業などになります。

### 備品購入契約2件を可決

今定例会では、地方自治法に基づき議会の議決が必要となる備品購入契約2件が審議され、いずれも可決されました。2件ともに、10月に開館予定の鏡石町健康福祉センター内に配置するテーブルやイスなどの備品購入に関する契約となります。契約内容は、次のとおりです。

#### ◎事務系備品購入契約

契約額 3,628万円  
内容 叶屋書店、会議イス、事務デスク、会議テーブル、収納庫等

#### ◎家具系備品購入契約

契約額 1,243万円  
内容 (有)水野教材社、イス、ソファ、ベンチ、テーブル等

### 農業委員会委員9名を同意

6月14日(水)の定例会最終日に、「農業委員会委員の任命につき同意を求めらるることについて」の議案が審議され、全会一致で同意されました。内容は、農業委員会委員の改選に伴い、新たに9名の委員を任命するもので、法律の規定により議会の同意が必要な議案です。なお、新委員の任期は、令和5年7月20日から3年間となります。

#### ◎農業委員会委員(敬称略)

菊地 榮助(久来石)  
藤島 真理子(笠石)  
白澤 正(高久田)  
面川 吉(中町)  
大塚 祐吉(豊郷)  
稲田 貴夫(蒲之沢町)  
根本 竜太郎(北町)  
根谷 一男(豊郷)  
丸谷 雅子(新町)

### ※1「専決処分」って何?

「専決処分」とは、議会が議決すべき案件について、町長が議会に代わってこれを処分することです。緊急のため議会を招集する余裕がない場合など、行政運営の遅れを防ぐために行われます。専決処分した案件は、議会へ報告して承認を求めることとなります。

### 令和5年度の各会計補正予算が可決

令和5年度一般会計補正予算では、会議のペーパーレス化を進めるタブレット端末購入費用、秋冬に実施する新型コロナウィルスワクチン接種事業経費など4,256万円を増額する補正予算が可決されました。補正後の令和5年度一般会計の予算総額は、65億5,222万円になります。

### 令和5年度一般会計の主な補正予算

- ・新型コロナウィルスワクチン接種関連事業 (今年の秋冬に実施するワクチン接種経費) 3,500万円
- ・DX推進事業 (ペーパーレス化に伴うタブレット端末購入等) 400万円
- ・集会所補修事業 (笠石多目的集会所の浄化槽改修工事) 220万円
- ・樹木剪定業務委託 (忠霊塔周辺の樹木剪定) 131万円

その他、上水道事業会計の補正予算では、南高久田水源取水ポンプの修繕経費400万円が増額され、下水道事業会計の補正予算では、企業会計システムの増設経費75万円が増額されました。

## 議会トピックス

### 福島県町村議会議長会長に古川議長が選出

6月5日に福島市で開催された福島県町村議会議長会の令和5年度定期総会において、鏡石町議会の古川文雄議長が、会長職に選出されました。任期は、令和5年6月5日から2年間となります。



就任の挨拶をする古川議長

# しらおいちょう ながめまちょう 北海道白老町・長沼町を行政視察研修

白老町議会は、閉会中の期間をなくし、議会が主導的・機動的に活動できるように、全国に先駆けて、平成20年5月から「通年議会制度」を導入しています。

今回の視察では、通年議会制度導入の経緯や課題について、北海道占冠村（しむかつぶむら）議会と合同で質疑や意見交換を行いました。

◎北海道白老町  
人口 15,577人  
世帯 9,293戸  
面積 425.64km<sup>2</sup>

## 議会改革の取り組みについて

鏡石町議会では、今後の議会運営とまちづくりの参考とするために、7月4日～6日にかけて、視察研修を行いました。

この総合福祉センター「りふれ」は、長沼町民の健康と生きがいづくりの活動拠点としての機能と在宅福祉サービスの総合的な提供拠点としての機能を併せ持つ施設になります。

鏡石町でも、保健福祉の拠点となる健康福祉センター「ほがらかん」が、今年10月にオープンすることから、議員は、施設運営の参考とするために質疑や意見交換を行いました。

◎北海道長沼町  
人口 10,295人  
世帯 4,886戸  
面積 168.52km<sup>2</sup>

## 総合保健福祉センター「りふれ」について

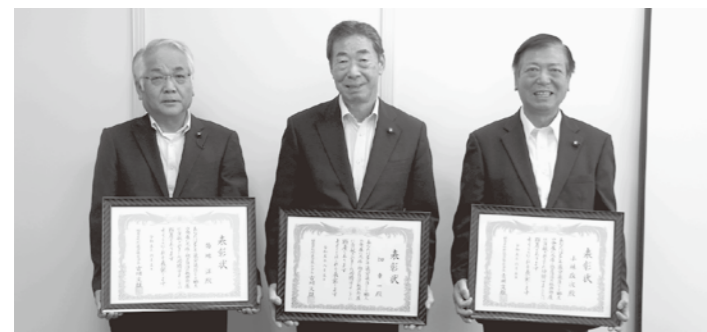


白老町での視察研修の様子



長沼町での視察研修の様子

# 畑幸一副議長、菊地洋議員、小林政次議員が自治功労者表彰受賞



(写真左から) 菊地議員、畑副議長、小林議員

令和5年6月5日に開催された令和5年度定期総会（福島県町村議会議長会）において表彰された議員への伝達式が、今定例会の開会日に行われました。

この自治功労者表彰は、町村議会議員として11年以上在職した方が対象で、本町議会からは、畑幸一副議長、菊地洋議員、小林政次議員の3名が表彰されました。受賞おめでとうございます。

# 改修した第二小学校の校内を視察

＜総務文教常任委員会＞



改修後の第二小学校を現地視察

6月13日（火）に、総務文教常任委員会（菊地洋委員長）が開催され、陳情2件の審議と第二小学校整備事業について調査を行いました。

第二小学校整備事業は、築40年が経過して老朽化が見られる第二小学校校舎を一部改修するものです。令和3年度からトイレの洋式化や照明LED化の工事を進め、令和5年3月に完了しました。

委員は、水沼校長や担当課（教育課）から事業内容について説明を受け、改修後の校内を視察しました。

# 健康福祉センターの建設状況を調査

＜産業厚生常任委員会＞



健康福祉センターを現地視察

6月13日（火）に、産業厚生常任委員会（大河原正雄委員長）が開催され、新型コロナウイルス感染症対策の状況と健康福祉センターの建設状況について調査しました。

本年10月に開館予定の健康福祉センターは、調査時点では、本体工事は仕上げの段階に入っており、外構工事も順調に進んでいました。

委員は、現地調査の中で、担当課（福祉こども課）から説明を受け、センターの建設状況を確認していました。

# 陳情2件審議・意見書を提出

＜成田地区遊水地整備事業調査特別委員会＞

6月13日（火）に、鏡石町成田地区遊水地整備事業調査特別委員会（吉田孝司委員長）が開催され、継続審査となっていた陳情2件の審議を行いました。

各委員は、担当課（都市建設課）からの現状説明のほかに、委員会に出席した陳情者2名の意見も再確認しました。

なお、審議では、陳情の趣旨の一部について理解が得られましたが、最終的に陳情は2件とも不採択となりました。

遊水地特別委員会  
発議の意見書可決

定例会最終日に、鏡石町成田地区遊水地整備事業調査特別委員会発議として、「阿武隈川流域の治水対策を国及び県に求める意見書」が提出され、本会議では全会一致で可決されました。

# 阿武隈川流域の治水対策を国及び県に求める意見書（要望事項）

- 1 遊水地事業区域内の住民の高台移転のための支援
- 2 移転に伴い生じる各種法令・規制の見直しや手続きの簡素化
- 3 阿武隈川本川及び県管理支川の鈴川も含めた治水対策（特に阿武隈川本川の河道掘削及び堤防強化）
- 4 二度と水害（洪水被害・浸水被害）のないまちづくり・地域づくりを行うための支援
- 5 遊水地事業関連施設の整備
- 6 遊水地整備後の土地の有効利用のための支援

議案等番号	議案件名及び概要	審議結果
議案第 321 号	令和 5 年度鏡石町一般会計補正予算（第 3 号） （新型コロナウイルスワクチン接種事業やペーパーレス会議システム導入事業など 42,559千円の増額補正）	可決
議案第 322 号	令和 5 年度鏡石町上水道事業会計補正予算（第 1 号） （南高久田水源の改修費用4,000千円の増額補正）	可決
議案第 323 号	令和 5 年度鏡石町下水道事業会計補正予算（第 1 号） （公営企業会計移行に伴う会計システムの増設費用750千円の増額補正）	可決
発議第 17 号	議会議員の議員報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の 制定について （吉田孝司議員提出：議会の議員報酬を増額する改正）	否決
発議第 18 号	鏡石町議会議員定数条例の一部を改正する条例の制定について （吉田孝司議員提出：議会の議員定数を削減する改正）	否決
発委第 2 号	阿武隈川流域の治水対策を国及び県に求める意見書の提出について （住民の高台移転支援など各種要望を求めるもの）	可決
陳情第 25 号	鏡石町成田地区遊水地整備事業に関する陳情書 （阿武隈川緊急治水対策プロジェクトの計画見直しを求めるもの）	不採択
陳情第 29 号	鏡石町成田地区遊水地整備事業の事業範囲の変更を求める陳情書 （遊水地整備事業範囲の再検討を求めるもの）	不採択
陳情第 30 号	地方財政の充実・強化を求める意見書提出陳情書 （増大する地方公共団体の行政需要に見合った財源確保を求めるもの）	採択
陳情第 31 号	「国の『被災児童生徒就学支援等事業』の継続と、被災児童生徒の十分な就学支援 を求める意見書」の提出を求める陳情書 （東日本大震災で被災した児童生徒の経済的支援制度の継続を求めるもの）	採択
意見書案 第 21 号	地方財政の充実・強化を求める意見書（案） （陳情第 30 号採択に伴う意見書）	可決
意見書案 第 22 号	国の「被災児童生徒就学支援等事業」の継続と、被災児童生徒の十分な就学支援を 求める意見書（案） （陳情第 31 号採択に伴う意見書）	可決

## 審議の結果（賛否が分かれたもの）

「○」賛成 「×」反対 「－」採決に加わらない。その他の議案等は全会一致で可決（承認・同意・採択）した。

議案等番号	畑 幸一	込山 靖子	吉田 孝司	角田 真美	橋本 喜一	菊地 洋	小林 政次	大河原 正雄	今泉 文克	円谷 寛	古川 文雄	審議結果
発議第 17 号	×	○	○	×	×	×	×	×	○	○	－	否決
発議第 18 号	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	－	否決
陳情第 25 号	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	－	不採択
陳情第 29 号	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	－	不採択

## 第 16 回定例会 審議の結果

◎提出議案31件

（報告13件、人事1件、条例改正2件、契約締結2件、補正予算3件、議員発議3件、陳情4件、意見書2件、その他1件）

議案等番号	議案件名及び概要	審議結果
報告第 70 号	鏡石町税条例等の一部を改正する条例の制定 （年度末における税制改正に伴う条例改正）	承認
報告第 71 号	鏡石町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定 （基礎課税額の上限額の改正）	承認
報告第 72 号	令和 4 年度鏡石町一般会計補正予算（第10号） （年度末における事業確定に伴う予算整理で196,018千円の減額補正）	承認
報告第 73 号	令和 4 年度鏡石町国民健康保険特別会計補正予算（第 4 号） （年度末における事業確定に伴う予算整理で17,419千円の減額補正）	承認
報告第 74 号	令和 4 年度鏡石町後期高齢社医療特別会計補正予算（第 3 号） （年度末における事業確定に伴う予算整理で4,438千円の減額補正）	承認
報告第 75 号	令和 4 年度鏡石町介護保険特別会計補正予算（第 3 号） （年度末における事業確定に伴う予算整理で20,518千円の減額補正）	承認
報告第 76 号	令和 4 年度鏡石町鏡石駅東第 1 土地区画整理事業特別会計補正予算（第 4 号） （年度末における事業確定に伴う予算整理で1,879千円の減額補正）	承認
報告第 77 号	令和 5 年度鏡石町一般会計補正予算（第 1 号） （低所得世帯への価格高騰重点支援給付金など45,320千円の増額補正）	承認
報告第 78 号	令和 5 年度鏡石町一般会計補正予算（第 2 号） （プレミアム付商品券発行事業など27,335千円の増額補正）	承認
報告第 79 号	鏡石町一般会計継続費繰越計算書について （健康福祉センター建設事業の継続費の翌年度繰越）	承認
報告第 80 号	鏡石町一般会計繰越明許費繰越計算書について （道路建設にかかる社会資本整備総合交付金事業など 8 事業の翌年度繰越）	承認
報告第 81 号	鏡石町鏡石駅東第 1 土地区画整理事業特別会計繰越明許費繰越計算書について （駅東第 1 土地区画整理事業の翌年度繰越）	承認
報告第 82 号	鏡石町公共下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書について （下水道整備にかかる社会資本整備総合交付金事業の翌年度繰越）	承認
議案第 315 号	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて （任期満了に伴い、新たに農業委員会委員 9 名の任命同意を求めるもの）	同意
議案第 316 号	福島県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び福島県市町村総 合事務組合規約の一部変更について （福島県市町村総合事務組合に関連する規約改正）	可決
議案第 317 号	鏡石町議会議員及び鏡石町長の選挙における選挙運動の公営に関する条例の一部を 改正する条例の制定について （公職選挙法の一部改正に伴う選挙運動経費の公費負担額の改正）	可決
議案第 318 号	鏡石町自転車等駐輪場条例の一部を改正する条例の制定について （鏡石駅東口駐輪場を新たに規定するもの）	可決
議案第 319 号	鏡石町健康福祉センター事務系備品購入契約の締結について （センター開館に伴い、オフィスチェアや事務デスクなどを購入するもの）	可決
議案第 320 号	鏡石町健康福祉センター家具系備品購入契約の締結について （センター開館に伴い、利用者用テーブルやイスなどを購入するもの）	可決



吉田孝司議員

- 木賊町長による新しいまちづくりについて
- 行財政改革について
- 介護保険サービスについて
- 今後の都市計画について

一般質問

木賊町長による新しいまちづくりについて

質問

副町長、教育長の所信は、

町の将来像「未来へつなぐ、ずっと安心、みんな元気に“進”かがみいし」の実現に向け、町長が掲げる3つのS（スマイル・スピード・シンプル）を軸に、町民の声を聞きながら町の調整役として務めていきたい。

教育長

町民ニーズを的確に捉え、「子育て環境の充実」、「次世代を担う人づくりと生涯学習の推進」、「地域文化の継承と保全」、「スポーツによるまちづくり」に努めていきたい。

行財政改革について

質問

行財政改革の必要性や計画、目標は。

町長

第6次総合計画の「まちづくりを支える持続可能な行政経営」を基本目標とし、効率的、効果的な行政経営の展開や財政の持続性の確保など健全な行財政の運営に努めていきたい。

質問

監査の重要性と監査委員の存在意義は。

企画財政課長

監査制度は、首長から独立した機関として、公平不偏の立場で、地方公共団体の経営を調査する重要なものであり、監査委員の存在意義は明らかである。

質問

公共事業に関する入札制度の実態は。

総務課長

公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律等の関係法令に基づき、入札・契約の適正な執行に努めている。

介護保険サービスについて

質問

既存の介護保険サービスは町民ニーズを必要十分に満たしているか。

福祉こども課長

令和4年度の町民ニーズ調査では、介護保険制度に対して26.2%が不満であると回答している。今年度に策定する介護保険の第9期計画では、多様化する町民ニーズを的確にとらえた計画策定に努めた。

質問

介護保険サービスに資する社会資源の評価は。

福祉こども課長

介護保険サービスの提供については、町内の事業所だけでなく、近隣市町村の事業所も含めて利用してもらうことで、要介護認定者のサービス需要に対応している。

今後の都市計画について

質問

既存の県中都市計画の見直しについての考えは。

都市建設課長

県中都市計画区域は、鏡石町、郡山市、須賀川市で構成されているため、鏡石町が単独で、計画の見直しをすることはできない。現在、市街化調整区域における土地利用規制の緩和は難しい状況だが、引き続き県に対して、立地基準の緩和を要望していきたい。

質問

今後の駅東開発の方向性は。

都市建設課長

県道南側の第2工区、第4工区、第5工区の整備促進と大規模産業用地の確保のために、企業ニーズ調査を実施する。その結果を参考にして、今後の方向性を検討していきたい。

一般質問

令和5年6月 第16回定例会

一般質問

は、議員にとって、住民から重大な関心と期待を持たれる大事な議員活動です。町政全般にわたって執行機関に問題点を質し、所信の表明を求め、議員自ら政策提言を行い政治姿勢を明らかにするものです。

質問する議員は、執行当局に事前通告をします。本会議場での持ち時間は1人40分間で答弁の時間は含みません。9ページから一般質問の要旨を掲載しましたのでご覧ください。

(紙面の都合上、質問の一部を割愛しています。)



吉田 議員



円谷 議員



畑 議員

ページ	質問者(登壇順)	質問事項
9	吉田 孝司	○木賊町長による新しいまちづくり ○行財政改革 ○公共施設のあり方 ○介護保険サービス ○鳥見山公園 ○今後の都市計画 ○町民の政治参加
10	円谷 寛	○成田遊水地事業への町の取り組み ○すべての町民に開かれた議会 ○郵便ポストの維持 ○健康福祉センターへの温泉施設設置 ○結婚相談事業への積極的な取り組み ○空き家対策
11	畑 幸一	○牧場の朝の町づくり重点事業の取り組み ○町行政の課題と対応

議会傍聴へお越し下さい

今回の定例会は、9月となります。あなたの目と耳で確かめ、町政に参加しませんか。傍聴を希望される方は、役場庁舎2階の議会事務局事務室までお越し下さい。住所と氏名を書くだけで、どなたでも傍聴できます。

3名の議員が町政を問う

